

平成 30 年 10 月 19 日

各 位

会社名 株式会社新生銀行  
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之  
(コード番号 : 8303 東証第一部)

## 外国人留学生支援ファンドの設立について

当行は、外国人に対する生活総合支援を行う株式会社グローバルトラストネットワークス(東京都豊島区、代表取締役 後藤 裕幸、以下「GTN」と共同で、留学生支援を目的とする総額 10 億円のファンド(以下「当ファンド」)を設立しますので、お知らせいたします。

当行と GTN は、平成 30 年 4 月 27 日付で開始した戦略的資本業務提携<sup>※</sup>を通じて、在留外国人向けの金融・非金融の商品やサービスを組み込んだプラットフォームの構築に取り組んでおります。当ファンド設立はその一環であり、日本語学校に通う留学生の授業料について、当行の金融機能と GTN の留学生に対するサポート機能をそれぞれ活用しながら、日本での就学や就労の意欲が高いアジア諸国の上位大学の卒業生に対して、無利息の奨学金と同等に、追加負担なく支払いを支援いたします。

平成 20 年に政府が掲げた「留学生 30 万人計画」の達成に向けて、今後もさらなる外国人留学生の増加が見込まれています。日本国内の労働人口が減少傾向にある中、留学生を含めた在留外国人の受入環境を改善することの社会的意義は大きいと考えられます。当行と GTN は、今後も協働して外国人の方々が抱える課題を解決するための商品やサービスの開発および提供を継続してまいります。

新生銀行グループでは、今後拡大する新たなビジネス生態系(エコシステム)と、そこでの既存の商品・サービスでは充足されない金融ニーズに対応するビジネスモデルの構築を進めております。その中でも在留外国人市場は、今後の成長が期待される重点分野の一つとして位置付けております。また、日本の将来の力となる外国人の方々から最も支持される銀行グループを目指し、まずは就学や就労を目的に日本に移住してくるアジア諸国出身の方々を対象に、来日前後に抱える課題を解決する商品やサービスの提供など、当行グループの強みを活かした取り組みを一層強化していきます。本件はその戦略的な取り組みの第一弾であり、今後も外国人の方々によりスムーズに日本での生活基盤を構築できるような新しい枠組みや金融商品を順次提供してまいります。

<sup>※</sup>「株式会社グローバルトラストネットワークスとの資本業務提携について」(新生銀行、平成 30 年 5 月 1 日)

[http://www.shinseibank.com/corporate/news/pdf/pdf2018/180501\\_gtn\\_j.pdf](http://www.shinseibank.com/corporate/news/pdf/pdf2018/180501_gtn_j.pdf)

以 上